

広報 しばた

毎年多くの人を魅了するしばたの桜
町が桜色に染まり、最も輝く季節が今年もやってきます

しばた桜まつり(関連12~17ページ) 期間 4月3日(水)~21日(日)

平成31年度 施政方針

笑顔があふれ、
誇りと愛着を育む、
まちづくり

柴田町長
滝口 茂

今、わが国は歴史的なターニングポイント大変革の時代にあると言われています。その背景には異なる二つの潮流が絡み合い、渦巻いていることがあります。

一つに、人工知能やIoT、ロボットの導入など最先端な技術革新の胎動による、いわゆる「第4次産業革命」の流れです。もう一つの流れは、急激な人口減少と高齢化の進展です。今後、わが国には明るい未来が待っているのか、それとも不安な未来が訪れるのか、予測が難しく混沌としている状況にあります。

そうした時代の流れの中にあっても確実に言えることは、人口減少の波が、さらに本格化するということです。人口が右肩上がりが増えることを前提とした考え方や社会の仕組み、経済政策は、人口が右肩下がり減っていく時代においては通用せず、ほころびが目立ってきました。

それでも国は、今年の1月に景気の好調さが戦後最長を記録したこともあり、「まだわが国は、高い経済成長が見込める」として、米国を除くTPP（経済連携協定）の発効による自由貿易の拡大、最先端技術の活用による生産性の向上やイノベーションの推進、さらに、人手不足に



対応した外国人労働者の受け入れといった、新たな経済成長戦略を打ち出しています。

しかし、冷静に分析してみれば5年8カ月にわたり、金融緩和、財政出動、民間活力の導入の三本の矢が進められてきたわが国の経済成長戦略、いわゆる「アベノミクス」は、いまだ2%の経済成長を達成できておりません。

働く人たちの給料が上がっていないため、一生懸命働いても暮らしが良くなっていないのが実感です。

それにも増して、これまでの経済の効率化によるリストラや規制緩和による過当競争、公共サービスの民営化や市場化などによってもたらされた副作用が、子どもの貧困、所得格差を生み、お金持ちはさらにお金持ちになり、貧困世帯はさらに貧困度を高めています。

地方においても、いまだ好景気の波が訪れているわけではありませんし、技術革新の恩恵を受けることもありません。

それどころか、急激に進行する人口減少や高齢化、若者の流出によって地域経済は低迷したままであり、ますます縮み志向にならざるを得ない状況となっています。

確かにアベノミクスによる経済成長戦略は、株価の大幅な上昇や企業の中にも過去最高の利益をもたらすなど、日本経済を回復させる効果があったのは事実ですが、それが必ずしも生活の向上や地域経済の活性化につながっていないところに跛行性があります。今後さらに、わが国の人口が急激に減るといったパラダイムシフトが起きている中であつては、これまでの常識や思い込みを改め、新しい視点や発想で問題解決に取り組むことが不可欠です。経済成長イコール即生活の豊かさとはなりません。経済成長の果実が公平に再分配され、貧富の差をなくしてこそ、社会に安定性と活力が生まれるのです。もうそろそろ「経済成長こそ明るい未来を拓く万能薬」という思い込みは考え直さなければなりません。私たちが豊かになるためには、経済政策と社会政策や地域政策との間でのバランスが必要です。

町としては、地方に漂う停滞感や閉塞感を打開するために、経済と自然の恵みが調和した地域循環型経済にウエイトを移しながら、貧困や格差の広がりからくる痛みや一方で経済的な豊かさを社会全体で分かち合い、そして、人と人がつながり支え合う地域共生社会の実現を目指してまいります。

柴田町に明るい未来を引き寄せられるかどうかは、今、私たちが何をやるかにかかっています。そこで今回、8年後のグランドデザインやその実現への道筋を明らかにした、第6次柴田町総合計画を策定しました。

まずは、現状の課題をしっかりと分析し、来るべき未来社会の姿を想定した上で、将来人口を36,800人と定めました。柴田町の将来像のイメージを「笑顔があふれ誇りと愛着を育む花のまち」とし、みんなの力を結集して、



まちを育てていくことにしています。

具体的な政策として、まず、都市の将来像については議会からの提案もありましたので、第6次柴田町総合計画においては、未来の都市像をコンパクトプラスネットワーク型とし、集約型の都市づくりを目指すことにしました。槻木駅周辺、船岡駅周辺、東船岡駅周辺、船迫エリアの4極と農村部とをネットワークで結び、自然環境と共生した災害にも強いにぎわいあふれた楽しく、暮らしやすいまちを創ってまいります。

特に平成31年度は、新たに柴田町の都市計画マスタープランと立地適正化計画の策定に着手します。立地適正化計画においては、都市計画区域内を対象に、医療、福祉、商業などの都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することで、各種サービスを効率的に提供する都市機能誘導区域と、一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に維持される居住誘導地区を設定することとしています。

私としては、東船岡駅を起点に、大沼通線東エリアに都市計画道路新栄通線を延長し、都市機能や居住機能を集積する計画を基本にし、具体案として都市機能の増進に著しく寄与する総合体育館や公営住宅の整備を盛り込みたいと考えています。

策定に当たっては、都市建設部門だけではなく、医療、保健、福祉、産業、公共交通、農業、観光、防災部門など、各課と連携して取り組むとともに、住民の意見や都市計画審議会などの意見を十分に反映させたいと考えています。

こうしたコンパクトプラスネットワーク型の都市構造の実現に向け、新たなチャレンジを始める一方で、「花の

まち柴田」をテーマとしたプロモーション活動をこれまで以上に展開し、柴田町のまちづくりと共に感を覚える人を増やしながら、新たな人の流れをつくり、笑顔があふれ、誇りと愛着を育むまちづくりを進めてまいります。

一 「花のまち柴田」のステップアップ

これまで船岡城址公園では、3月のスプリング・フラワー・フェスティバルに始まり、4月の桜まつり、6月の紫陽花まつり、9月の曼珠沙華まつり、そして10月には大菊花展と四季折々の花が楽しめるイベントを展開してきた結果、柴田町の知名度もだいぶ高まってきました。

また、昨年は、船岡城址公園山頂の船岡平和観音の足元に、宮城県造園建設業協会青年部の皆さまの手作りで見事な日本庭園を作庭いただきましたし、絹引きの井戸がある二ノ丸を憩いの広場として整備することで、新たに歴史文化的な見どころが加わるなど、今年はさらに集客力が高まることを期待しているところです。

これまで以上に、観光客の絶対数を増やしていくためには、歴史的な面からの船岡城址公園の整備や白石川干桜公園でのガーデンツアーシリーズの推進を図るとともに、さらに、オフタイム、オフシーズン対策にも力を入れていくことが必要です。今後、12月開催のファンタジーイルミネーションを拡充するとともに、商店街でのイルミネーションや光り輝けメタセコイアの奇跡との連携を強化し、冬の夜長に幻想的な光の世界を演出するナイトツアーリズム（夜景観光）といった新たな切り口から、「花のまち柴田」のステップアップを図り、商店街や地域の活性化につなげてまいります。



さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック大会におけるベラルーシ共和国のホストタウンとして、新体操ナショナルチームの事前合宿を受け入れ、選手たちとの国際交流を進めます。

二 快適な街並みの整備

人口減少時代を迎え、まち中においては、空き店舗、空き家、駐車場が増え、市街地の空洞化が目立ってきました。まち中を活性化させるためには、まず、道路、公園、住宅、下水道といった社会インフラを計画的に整備するとともに、水害対策などの防災、減災、さらに、防犯や交通安全への対応といった、安全で快適なまちをつくる必要があります。

こうした社会基盤を整備した上で、美しい自然環境の中で人と人がつながり、文化や芸術を感じながら、またスポーツに感動しながら、豊かな暮らしを営むことができる、質の高い魅力的な街並みの形成を目指してまいります。

特に、若い人たちに「住みたいまち」として選んでいただくためにも、総合体育館や図書館といったスポーツ、教育・文化環境を整えていくことは大変重要ですので、今年度は、2020年度に、総合体育館の建設地である旧不二トコン跡地の造成工事に着手できるよう、各関係機関との調整を図るとともに、新図書館としばたの郷土館を核とする文化エリアの活用についても検討してまいります。

三 学力の向上と子育て支援

子どもたちが安全で快適な学校環境で学べるよう、これまで学校の耐震化やトイレの洋式化、FF式暖房機の設置など学習環境の改善に努めてきました。

また、柴田町への愛着や誇りを持ってもらい、英語で柴田町の美しい桜並木を紹介できるよう「SAKURA PROJECT」を推進してきました。

さらに、今年は、昨年の酷暑を踏まえた対策として、全小中学校の普通教室や特別教室にエアコンの設置を進めていくとともに、東船岡小学校の大規模改造工事の補助申請が認められるよう国に対する要望活動を強化してまいります。

次に、昨年の全国学力テストでは、仙台市を除く宮城県 の平均正答率が小学校で全国最下位、中学校で下位となったことから、町においても教育委員会や学校、そして保護者の皆さまと一体となって、学力の向上を図ってまいります。具体的には、県に対し授業改善を行うための指導主事の派遣を要請し、また、英語教育の強化のためにALTを増員し、4人体制にすることや、町独自の学力テストを小中学校全ての学年で実施してまいります。

また、0歳から2歳までに多い保育所等利用待機児童の解消に向けて、昨年、船岡新田地区に開園した民間の小規模保育施設に加えて、今年4月には、槻木地区に新たに2カ所の小規模保育施設が開所する運びとなっています。

平成31年10月から予定されている「幼児教育の無償化」を見据えて、今後さらに、子育て支援サービスの需要が増えることが予想されますので、民間による児童福祉施設



の誘致に努めてまいります。

四 健康タウンしばたプロジェクトの推進

2025年までに75歳以上の後期高齢者の数が急速に増えることが想定されています。介護施設や在宅サービスをさらに増やさざるを得ない状況となるため、医療費や介護費用の増大が危惧されるとともに、医療・介護の担い手不足や老老介護の問題、一人暮らし世帯の孤立や買い物難民の発生など、超高齢社会の進展に伴うさまざまな問題が噴出してまいります。

今後、高齢者の皆さまが、住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるよう、医療、介護、住まい、生活支援、介護予防を一体的に提供するための地域包括ケアシステムの構築に努めてまいります。

また、昨年から仙台大学に委託してスタートした、スポーツを始めるきっかけづくりやスポーツの習慣化を目指す「健康タウンしばたプロジェクト」を、各行政区や企業などにおいて展開し、スポーツ実施率を50%に引き上げることで、健康づくりや介護予防に努めてまいります。

五 新たな仕事おこしによる農村や里山の活性化

農村地域や里山においては、自然や景観、歴史や伝統文化などの豊かな資源を活用し、農産加工、産地直売所、農村レストランなどの取り組みが行われています。最近では、どぶろくや醸造酢の製造販売、新たなアウトドアとしてのグランピングの開業など、仕事おこしの動きが活発化すると同時に、都会の若者に広がる田園回帰の流れや、

農村地域や里山の魅力を訪ね歩く、フットパスやサイクルツーリズムによって、新たな切り口からの人の流れが見られるようになっていきます。

こうした人の流れを仕事おこしに結びつけるために、地方で新規ビジネスに挑む起業家や地域住民とのつながりを強化する中で、観光イベントや農業体験などのグリーンツーリズムを推進し、里山ビジネスや集落ビジネスの振興を図ってまいります。農村地域や里山にさまざまなビジネスを起こすことで働く場を確保し、移住定住者を増やしてまいります。

おわりに

団塊の世代が75歳を迎える2025年問題に対し、ある程度めどが立ったと思っていた矢先に、今度は、1・5人の現役世代で1人の高齢世代を支えなければならなくなる2040年問題がクローズアップされています。

確実にやって来る超高齢社会の中で、これからの地域社会や自治体がどのようなのか、自治体の未来に対しどのように向き合えば良いのか、まずは、その課題をしっかりと分析した上で、課題に対する効果的な処方箋を示していきたいと思っております。

しかし、その役割を担う我々自治体の前には、乗り越えなければならぬ三つの壁が立ちまわっています。

一つ目は、グローバル化や行政の広域化への対応です。みやぎ県南中核病院を核とする仙南医療圏における救急医療体制の在り方、交通弱者に対する公共交通による移動手段の確保問題、災害発生時における相互援助体制の確立など、柴田町だけでは対応できない、広域的な課題



が山積みとなっています。

さらに、インバウンドやサイクルツーリズム、ガーデンツーリズムの盛り上がりの中で、今後は、広域的な観光周遊ルートの整備にも取り組んでいかなければなりません。

町としては、これまでの行政分野にとどまらずその守備範囲を広げ、グローバル化への対応や広域連携において中心的役割を担い、率先してリーダーシップを発揮してまいります。

二つ目は、業務量の増加に対するマンパワー不足の問題です。

自治体においては、少子高齢化社会を迎え次々に起きる行政課題の解決に向けた新規事業や各種計画づくりなどによって、業務量が一段と増える一方となっていますが、反面、なかなか一気に職員を増やせない財政状況にあります。

さらに、土木技術者や保健師、保育士など、専門職の人材確保が難しくなっています。

今後、業務の効率化や外部化を進め、業務量の削減を図ると同時に、職員の意欲や能力を十分に引き出しながら、情熱をもって現場に飛び込み、地域住民や外部人材の方々と一緒に汗をかきまわすづくりに関わる、これまでとは一味違う「公務員らしからぬ公務員」を育て、マンパワーの不足に対応していきたいと考えています。

三つ目は、脆弱化する財政基盤の問題です。

地方では、いまだ経済の豊かさを実感できていないことを裏付けるかのように、住民税においてはほとんど伸びがありません。一方で、20年来、民生費は増えるばかりとなっています。

今後、ますます増える財政負担に対し、10月1日から消

費税率が8%から10%に引き上げられますが、地方自治体への配分割合である0.5%の地方消費税額分については、いまだその額がどのくらい配分されるのか不透明のままです。

自治体の財政は国の財政政策と密接に関わりますので、町独自で取り組める財政健全化に向けた手段は限られますが、できることから業務を見直し財政改革に取り組みたいです。

まず、歳入の確保については、政策力や構想力を磨き、国の地方創生交付金や東北観光復興対策交付金、県の市町村振興総合補助金の活用やふるさと納税での寄附金の確保、さらに、PFIなどによる民間資金の調達など、いわゆる行政の稼ぐ力を強化し、財源の確保に努めてまいります。

歳入の見直しについては、行政コストの効率化や財政の平準化に資する公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を策定し、公共施設を総合的かつ効率的に管理運営する公共施設マネジメントなどを推進し、財政基盤の強化につなげてまいります。

おかげさまで、これまで「花のまち柴田」をテーマに進めてきた地方創生事業が功を奏し、柴田町の知名度は着実に高まってきました。

住民や観光客からは、「福島県の花見山をしのぐ、花のまちになるのではないか」との評価や期待の声が寄せられるようになっていきます。

しかし、まだまだ観光客の絶対数が足りません。これまで以上に知名度の向上や集客力のアップを図るため、花をテーマに地域をデザインし、まずはB級観光地としての地位を確保できるように観光戦略を強化し、人や投資を



呼び込み、柴田町を盛り上げてまいります。その目標として、桜まつりの観光客25万人から50万人へ、うち外国人観光客5千人から1万人へと倍増させる気概を持って、今後、観光戦略を展開してまいります。

年々財源が細る中、今後も綱渡りの行財政運営を強いられる厳しい局面が続きますが、経済環境と生活環境の両面から魅力のあるまちづくりを進め、働きやすく、みんなが幸せに暮らせるまちづくり、地域づくりを目指してまいります。

マザーテレサの言葉ですが、「暗いと不平を言うよりも、あなたが進んで明かりをつけなさい」との言葉を教訓として、平成31年度の町政運営においては、常に未来を見据え、時代の変化を先取りした政策力と地域経営力を育みながら、率先して行動してまいります。

今後とも住民の皆さまの多種多様な行政ニーズに誠実に対応していくことで、役所への信頼感を高め、「頼りにされる町政運営」を心掛けながら明るい未来を切り拓いてまいります。

「明るい未来は拓けると思えば拓けますし、最初から拓けないとあきらめては拓けません。」

町民の皆さまと一丸となつて「花のまち柴田」をテーマに、コンパクトプラスネットワーク型のまちづくりの実現に向けて果敢に挑戦することで、柴田町の明るい未来を引き寄せてまいります。

※施政方針の全文は、町ホームページに掲載しています。

問 まちづくり政策課 ☎54-2111

平成31年度 予算の概要

一般会計予算 117億2,989万円

平成31年度当初予算が、柴田町議会3月会議で成立しました。

一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は、221億7,828万円で、前年度当初予算と比べ、1.5%の増となりました。

一般会計は、町営住宅建設事業費などの投資的経費の減少により、117億2,989万円で、前年度と比べ0.8%減となりましたが、2020東京オリ・パラ応援サポート・人材育成事業などの地方創生事業、「花のまち柴田」のステップアップを図るため、オフタイム・オフシーズン対策として実施する光のまちづくり事業など、国や県の補助制度を積極的に活用することで、幅広い事業が展開できる予算を編成しました。 ※千円以下は端数調整しています。

問 財政課 ☎55-2278

一般会計 歳入の状況

最も多いのは、皆さんから納めていただく個人住民税や固定資産税、法人住民税など、自主財源の根幹を成す町税で、42億3,377万円を見込み、全体の36・1%を占め、前年度と比べ637万円の増となっています。また、町の財政力に

じて国から交付される地方交付税は、国の地方財政計画などを踏まえ、前年度と比べ5,290万円増の24億6,250万円を見込み、全体の21%を占めています。町債は、緊急防災・減災事業債や公共事業等債、臨時財政対策債を合わせ、8億8,330万円を見込み、前年度と比べ1億6,320万円の減となっています。

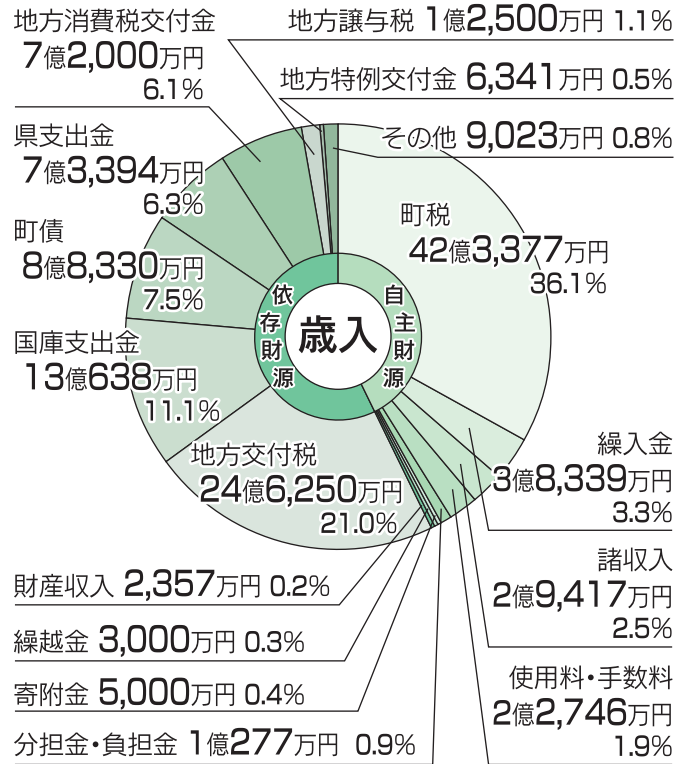
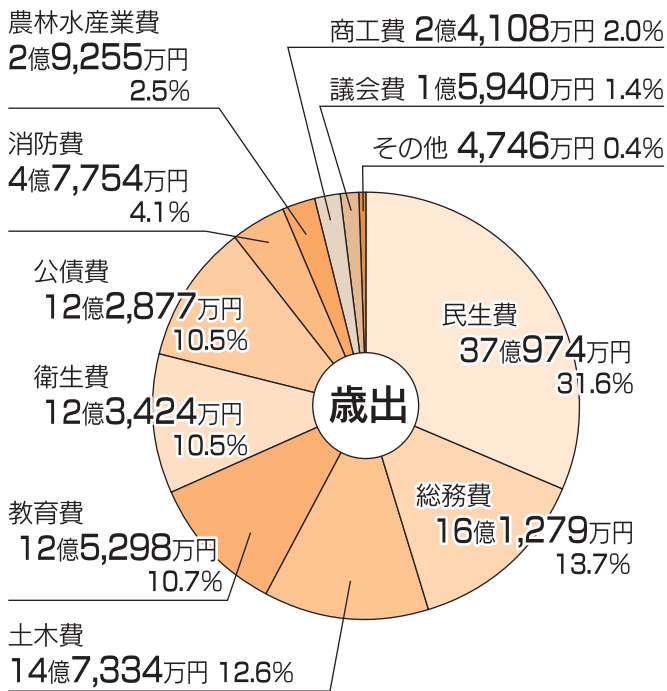
平成31年度予算の内訳

会計区分	平成31年度	対前年度比
予算総額	221億7,828万円	1.5%
一般会計	117億2,989万円	△0.8%
特別会計	90億3,467万円	4.7%
国民健康保険事業特別会計	40億371万円	1.7%
介護保険特別会計	29億7,294万円	3.4%
公共下水道事業特別会計	16億1,891万円	17.6%
後期高齢者医療特別会計	3億8,967万円	△0.1%
土地取得特別会計	4,944万円	△0.3%
水道事業会計	14億1,372万円	1.9%

一般会計 歳出の状況

教育費は、12億5,298万円で、児童・生徒の学力向上と学習環境の改善のため、学力調査委託料や英語指導助手派遣業務委託料、各小中学校および学校給食センターの施設改修工事費を計上しています。土木費は、14億7,334万円で、コンパクトプラスネットワーク型の都市像を描く、都市計画マスタープランと立地適正化計画策定委託料が含まれています。防災対策として、役場庁舎耐震補強等設計委託料を計上した総務費は、前年度と比べ1億250万円増の16億1,279万円で、全体の13・7%を占めます。また、むつみ学園運営業務委託による民間活力の導入、ほ場整備事業、埋蔵文化財発掘事業、健康づくりのための運動・スポーツ習慣化促進事業など、各予算項目に課題解決のための経費を盛り込みました。

一般会計予算 117億2,989万円

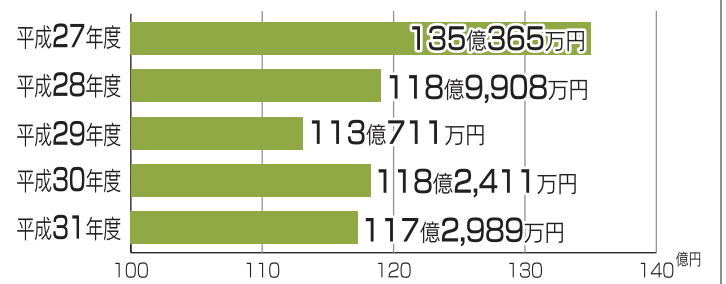


町民一人当たりで見ると一般会計予算

(平成31年3月1日現在の人口37,837人で試算)

町民一人当たりの町税負担額	
111,895円	
固定資産税・都市計画税	57,589円
町民税	45,791円
町たばこ税	5,869円
軽自動車税	2,646円
町民一人当たりに使われるお金	
310,011円	
民生費	98,045円
総務費	42,625円
土木費	38,939円
教育費	33,115円
衛生費	32,620円
消防費	12,621円
農林水産業費	7,732円
商工費	6,372円
議会費	4,213円
その他	1,254円
公債費	32,475円

一般会計(当初予算)の推移



歳出の性質別分類

区分	平成31年度	対前年度比
人件費	23億8,747万円	1.9%
物件費	21億6,898万円	8.0%
扶助費	16億9,265万円	1.2%
繰出金	15億6,909万円	2.5%
補助費等	14億5,331万円	△6.1%
公債費	12億2,877万円	1.2%
投資的経費	8億4,742万円	△24.2%
出資金	1億9,464万円	△3.5%
貸付金	6,000万円	△4.0%
積立金	5,051万円	0.0%
維持補修費	4,705万円	4.9%
予備費	3,000万円	0.0%
合計	117億2,989万円	△0.8%



第30回柴田町スポーツ賞

個人56人・10団体

総数197人を顕彰

2月22日(金)、槻木生涯学習センターを会場に、平成30年1月から12月までに、スポーツで顕著な成績を収めた方を顕彰する「第30回柴田町スポーツ賞表彰式」が、開催されました。

顕彰を受けられた方は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

問 スポーツ振興課 ☎87-8706

栄誉賞

〔個人〕

○柔道

菅原 幸大(柴田高等学校2年)

▽平成30年度全日本カデ柔道体別選権大会男子個人81kg級 優勝、2018年ポーランドカデ国際大会男子81kg級 優勝

○陸上

佐々木 琢磨(仙台大学)

▽第15回日本聴覚障害者陸上競技選権大会男子100m 第1位

三浦 由奈(柴田高等学校2年)

▽第73回国民体育大会陸上競技少年女子A100m 第1位

遠藤 杏樹(船岡支援学校高等部3年)

▽第18回全国障害者スポーツ大会女子100m 第1位、立幅跳 第2位

功績賞

〔個人〕

○スケルトン

小室 希(仙台大学)
▽2017-2018ワールドカップ第8戦 第18位

○ボブスレー

金子 慶輝(仙台大学3年)
▽2018-2019ヨーロッパカップ第2戦 第20位

○ボート

大元 英照(アイリスオーヤマ(株))
▽第40回全日本軽量級選権大会シングルスカル 優勝、

第96回全日本選権大会ダブルスカル 優勝

西村 光生(アイリスオーヤマ(株))
▽第96回全日本選権大会ダブルスカル 優勝

大石 綾美(アイリスオーヤマ(株))
▽第96回全日本選権大会女子シングルスカル 優勝

○空手道

柴田 昌利(秀練会 船岡道場)

▽第34回全日本硬式空手道選手権大会一般有段者重量級の部 優勝

庄子 鈴華(秀練会 船岡道場)

▽第19回全国オープン清心空手道選手権大会組手部門高校・一般女子の部 優勝

庄子 龍斗(秀練会 船岡道場)

▽第19回全国オープン清心空手道選手権大会組手部門高校2、3年生男子の部 優勝

大槻 唯斗(総合武道拳聖)

▽第34回全日本硬式空手道選手権大会一般有段者中量級の部 優勝

○ウエイトリフティング

加藤 勇(黒川高等学校)

▽黒川高等学校ウエイトリフティング部監督

第73回国民体育大会ウエイトリフティング競技会少年男子+105kg級 第一位
獲得に貢献

【団体】

○ラグビーフットボール
船岡自衛隊ラグビー部

○空手道

柴田町空手道連盟

秀練会 船岡道場

柴田町空手道連盟

秀練会 榎木道場

総合武道拳聖

○漕艇

仙台大学漕艇部

奨励賞

【個人】

○陸上

高梨 陸(柴田高等学校)

及川 優花(柴田高等学校)

藤井 幸奈(柴田高等学校)

小野 惟斗(柴田高等学校)

谷津 涼華(柴田高等学校)

佐藤 響(柴田高等学校)

○ライフル射撃

加納 千歩里(仙台育英学園高等学校)

遠藤 朱梨(仙台育英学園高等学校)

○ウエイトリフティング

保科 魁斗(仙台大学)

福塚 真羽(仙台大学)

戸嶋 響愛(仙台大学)

佐藤 優佳(仙台大学)

渡部 詩乃(仙台大学)

遠藤 朱李(仙台大学)

佐々木 柁(柴田高等学校)

薄木 優那(柴田高等学校)

天野 佑真(柴田高等学校)

菊地 亮雅(柴田高等学校)

山田 葵(柴田高等学校)

大槻 陸(柴田高等学校)

佐藤 壮太(柴田高等学校)

杉山 愛大(柴田高等学校)

木須 大輔(柴田高等学校)

佐藤 李玖(柴田高等学校)

瀬戸 櫻子(柴田高等学校)

藤沼 優人(柴田高等学校)

加藤 翔輝(柴田高等学校)

太田 頼暉(柴田高等学校)

工藤 琴(柴田高等学校)

○空手道

太田 善章(錬武会藤田会宮城県本部)

郡谷 綾(総合武道拳聖)

○フライングディスク

大坂 一樹(船岡支援学校)

高橋 公太(船岡支援学校高等部)

○体操競技

南 一輝(仙台大学)

松見 一希(仙台大学)

池田 大騎(仙台大学)

若狭 天太(仙台大学)

山根 直記(仙台大学)

寺地 祐次郎(仙台大学)

○柔道

熊田 愛留(仙台大学柔道塾)

○ソフトテニス

原田 優(大河原中学校)

○弓道

小原 ひなた(尚綱学院高等学校)

【団体】

○陸上

柴田高等学校陸上競技部

○ウエイトリフティング

柴田高等学校ウエイトリフティング部

○水球

柴田高等学校水球部

○柔道

柴田高等学校柔道部
仙台大学柔道塾

しばた桜まつり



❖ 期間 **4月3日(水)～21日(日)**

※桜の開花状況や天候により、日程やイベント、会場バスの運行などを変更する場合があります。



❖ 桜の開花状況

船岡城址公園	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
桜まつり開幕	4/10	4/10	4/2	4/5	4/1
開花	4/7	4/3	4/1	4/7	3/31
満開	4/12	4/10	4/6	4/14	4/4
桜まつり閉幕	4/25	4/23	4/21	4/23	4/22

❖ 会場 **船岡城址公園、白石川堤一目千本桜
(日本さくら名所100選の地)
陸上自衛隊船岡駐屯地
柴田町太陽の村**

❖ しばた桜まつり実行委員会事務局(商工観光課)
☎0224-55-2123 <https://www.town.shibata.miyagi.jp/>

❖ 柴田町観光物産協会(柴田町太陽の村)
☎0224-56-3970 <https://www.skbc.or.jp/>

❖ 柴田町観光物産交流館さくらの里 ☎0224-87-7101

しばた桜まつり
絶景・フオトスポット



白石川千桜公園



さくら歩道橋



柴田町太陽の村



白石川千桜公園



さくら歩道橋から望む船岡城址公園



白石川河川敷（東船迫側）

しばた桜まつりに 出かける

＊桜まつり期間中の駐車場

桜まつり期間中、船岡城址公園内の駐車場には、大型バスや身体に障がいのある方の車両（いずれも有料）、許可車両のみ駐車できます。また、期間中は道路の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

No	駐 車 場	利用期間・料金
1	柴田町観光物産交流館さくらの里前駐車場 (バス・障がい者用) (トイレ有)	桜まつり期間中 有料 普通車：500円 大型・マイクロバス：3,000円
2	しばたの郷土館前駐車場 (トイレ有)	桜まつり期間中 有料 普通車：500円
3	図書館用地駐車場	
4	船岡城址公園西側駐車場 (トイレ有)	桜まつり期間中 土・日曜日のみ 有料 普通車：500円
5	白石川兩岸河川敷 (トイレ有) 柴田町地域福祉センター	桜まつり期間中 無料
6	柴田町役場職員駐車場 柴田町役場駐車場 (トイレ有) 船岡小学校校庭 (トイレ有)	桜まつり期間中 土・日曜日のみ 無料
7	不二トツコン跡地 (トイレ有)	満開時のみ利用可 無料

駐車場No1～4は、8:00～18:00までの間、有料（さくら協力金）となります。
二輪車・原付は無料
各駐車場利用期間は開花状況、天候により変更する場合があります。



船岡城址公園山頂



船岡城址公園

＊無料シャトルバス

区 間	運行日	運行時間
臨時駐車場シャトルバス 不二トツコン跡地駐車場 ⇄ 柴田町役場	桜まつり期間中 土・日曜日	9:00～16:00 ※臨時駐車場開放時に運行
臨時駐車場シャトルバス 船岡小学校校庭駐車場 ⇄ 柴田町役場		
船岡城址公園シャトルバス しばたの郷土館前駐車場 ⇄ 船岡城址公園・柴田町観光物産交流館さくらの里前 駐車場	4月3日(水) ～21日(日)	8:00～18:00

※運行は桜の開花状況や天候により変更する場合があります。



船岡城址公園三ノ丸広場

＊観光案内所 案内時間：9:00～16:00

船岡城址公園エリア	・柴田町観光物産交流館さくらの里前（総合案内所） ・船岡城址公園山頂・里山ガーデンハウス ・船岡城址公園・展望デッキ入口前
白石川河川敷エリア	・白石川堤（さくら歩道橋船岡駅側） ・しばた千桜橋（白石川堤側）
その他のエリア	・J R船岡駅 ・しばたの郷土館前駐車場シャトルバス乗場



観光案内所

広 告

広 告

しばた桜まつりを 楽しむ

＊ イベント

開催日	船岡城址公園	開催日	白石川千桜公園
3(水)	9:00～10:00 しばた桜まつり開幕式	6(土)	10:00～15:00 弾き語りステージ (アーティスト出演約5組)
5(金)	9:30～11:00 大正琴船岡やよい会・大正琴つきのき 11:00～12:30 すずらんダンベル 12:30～14:00 桜華太極拳しばた(演舞)	7(日)	10:00～15:00 弾き語りステージ (アーティスト出演約5組)
6(土)	9:30～11:00 大正琴袋原やよい会 大正琴名取はなもも会 11:00～12:00 百笑長屋(南京玉すだれ他) 12:00～13:00 仙台すずめ踊り梵天しばた 椀ノ木・ふるさとしばた音頭踊る会 13:00～14:00 仙南マジッククラブ 14:00～15:30 ヒルズ県南総合プール チアダンス&ヒップホップダンス	開催日	JR 船岡駅
7(日)	9:30～11:00 FICS・Mキッズバトン船岡クラス 11:00～12:00 七瀬藍(歌謡) 12:00～13:20 よさこい演舞 13:20～14:00 ふれあい手話サークル(手話ソング) 14:00～14:30 和太鼓 鼓縁 14:30～15:30 JOYさくら(ポップス)	7(日)	10:00～16:00 柴田町商工会会員事業所 (うまいものマルシェ)
8(月)	9:30～11:00 nandemoアンサンブル(サクセス演奏) 11:00～12:30 モキハナ船岡(フラダンス)	8(月)	10:00～15:00 柴田町商工会会員事業所 (うまいものマルシェ)
12(金)	9:30～11:00 J・トパーズ(ジャズ演奏) 11:00～12:30 桜華太極拳しばた(演舞) 12:30～13:30 フラホニケアロハ辻フラスクール(フラダンス)	12(金)	○船岡駅1階 9:00～16:00 船迫愛酒の会(蔵元直送の新酒を楽しむ会) ○船岡駅2階コミュニティプラザ 13:00～17:00 交流機関車保存会(鉄道模型運転会)
13(土)	11:00～12:30 柴田町ダンベルサークル連絡会 (ダンベル体操ほか) 12:30～14:00 クエストバンド(ジャズ・ポップス)	13(土)	○船岡駅1階 9:00～16:00 船迫愛酒の会(蔵元直送の新酒を楽しむ会) ○船岡駅2階コミュニティプラザ 9:00～15:00 交流機関車保存会(鉄道模型運転会)
14(日)	11:00～12:30 フレラクンネ/ATAKURU(バンド演奏) 12:30～14:00 JOWS(楽器演奏)		

※天候、進行状況により時間が変動、または中止になる場合があります。



＊ 船岡城址公園 New スポット

船岡城址公園山頂「日本庭園」

船岡平和観音の足元に、宮城県造園建設業協会青年部の皆さんの手作りによる日本庭園が完成しました。

植栽されたサクラをはじめ、アジサイやモミジなど四季折々の花木を楽しむことができます。



船岡城址公園二ノ丸「絹引きの井戸」

およそ800年前に美しい絹の糸が湧き出たとの伝説が残る、「絹引きの井戸」。

その周囲を、歴史、文化に触れることのできる憩いの広場として整備を行いました。



梅の里の「東屋」

船岡城址公園山頂へと続く、梅の里を抜ける坂道の中腹に小休憩できる東屋が完成しました。

坂道で疲れた体を休めながら、白石川河川敷の桜並木を一望できる眺望を楽しむことができます。



広 告

広 告

しばた桜まつりを 楽しむ

* スロープカー（船岡城址公園内）

運行時間 9:00～21:00（時間は、開花状況や天候により変更する場合があります）

乗車料金	個人		団体（15人以上）	
	往復	片道	往復	片道
大人（中学生以上）	500円	250円	400円	200円
小人（小学生）	300円	150円	200円	100円

※就学前の乳幼児は無料です。



スロープカー
（船岡城址公園内）

* 船岡城址公園山頂 コミュニティガーデン「花の丘 柴田」

花の専門家がデザインし、柴田町花の丘ガーデニングクラブの皆さんが整備を行っています。

約1,000㎡のガーデンでは、チューリップやスイセンをはじめ、年間を通じて100種類以上の花を楽しむことができます。



コミュニティガーデン「花の丘 柴田」

* しばたの郷土館催し物

小室達生誕120年展

展示期間 6月23日（日）まで

さくら茶会

日 4月5日（金）～17日（水）

費 300円（抹茶・菓子代）

* 夜桜（ライトアップ）

日 開花中 18:30～21:00

所 船岡城址公園三ノ丸広場、柴田町観光物産交流館さくらの里前駐車場脇
しだれ桜、船岡平和観音像広場（山頂）、しばた千桜橋脇白石川堤



ライトアップ
（さくらの里前駐車場）

* しばたさくら写真コンテスト

題材 柴田の桜

応募資格 どなたでも応募できます。※応募点数は一人1点までです。

応募作品 柴田町内で咲いている桜に関するもので今年撮影された未発表のもの。

応募方法 A4判カラープリントした作品の裏に、作品名、撮影月日、氏名、住所、性別、年齢、電話番号を書いた紙を貼付し、下記へ持参または郵送してください。

応募締切 平成31年5月10日（金）

その他 応募作品は返却いたしません。詳しくは、柴田町観光物産協会のホームページをご覧ください。

問 太陽の村（柴田町観光物産協会）〒989-1621 柴田郡柴田町大字本船迫字上野4-1
☎0224-56-3970



陸上自衛隊船岡駐屯地

* 創立60周年記念陸上自衛隊船岡駐屯地一般開放

日 4月6日（土） 9:00～20:00

7日（日） 9:00～15:00 7日は、船岡駐屯地創立記念行事

創立記念行事 記念式典、観閲行進、訓練展示、音楽演奏、試乗（戦車、敷設車、ジープ、ボート）、物産販売など

※戦車と敷設車の試乗は、当日に整理券を配布します。

問 陸上自衛隊船岡駐屯地 司令職務室 ☎0224-55-2301

広 告

広 告

しばた桜まつりを 味わう



さくらマルシェ

✳ マルシェ

お食事・飲み物・お土産などを販売しています。
※桜の開花状況や天候により、中止や期間変更する場合があります。

さくらマルシェ

日 4月3日(水)～16日(火) 10:00～17:00 所 しばた千桜橋下広場

- 出店
- ・はらから福祉会 (カレーパン・牛タン串・牛タンつくね)
 - ・フリゴレス (スリランカカレー・コーヒーなど)
 - ・ナルミキッチン (さくらどーなっつ)
 - ・しばたの未来株式会社 (蒸しカキ・ビールなど)
 - ・焼きたてクレープ Chill Bon (クレープなど)
 - ・CAFÉ 橙 (はなみちゃんパン・どら焼など)

うまいものマルシェ

日 4月6日(土) 10:00～16:00
7日(日) 10:00～15:00

所 船岡駅前

出店 柴田町商工会会員事業所



さくらマルシェ

✳ 柴田町観光物産交流館さくらの里 (船岡城址公園内)

営業時間 9:00～17:00 桜まつり期間中は休まず営業します (開花状況により変更する場合があります)。

軽食喫茶コーナー・花菜カフェ…軽食や手づくりケーキも楽しめるカフェです。

産地直売所結友…地元の名産や地場産品、手作りのお花見お弁当などを販売しています。



天空カフェ

✳ 天空カフェ (船岡城址公園内)

山頂船岡平和観音広場の売店。桜まつり期間中営業します。名物「柚子味噌おでん」のほか、フランクフルト、うどん、蕎麦などの軽食や各種飲み物を販売しています。

✳ 各種出店 (船岡城址公園三ノ丸広場)

お食事・飲み物などを販売しています。
桜まつり期間中 10:00～21:00
※桜の開花状況や天候により、変更する場合があります。



らぼるの森

✳ 障がい者が働く石窯ピザと牛タンのお店「らぼるの森」

10:00～15:00 (ラストオーダー 14:30) 定休日 月・火曜日

所 柴田町太陽の村旧館1F

主なメニュー ・本格窯焼きピッツア ・牛タン ・オリジナルパスタなど

問 社会福祉法人はらから福祉会 くりえいと柴田「らぼるの森」 ☎0224-51-8133

✳ 「おもてなし協力店」の皆さん

利用時間 10:00～16:00

ちょっとした休憩所としてご利用いただけます。

- ・ホテル原田 さくら
- ・菓匠三全 船岡駅前店
- ・馬上山かまほ 船岡駅前店
- ・ハウピングベーカリー
- ・ビジネスホテル 太郎
- ・水上商店
- ・大名そば処 陣屋
- ・お団子処 しらさぎ
- ・パティスリー タント

9:00～16:00まで、1区集会所、9A区集会所、9B区集会所はトイレを利用できます。



柴田町
フェイスブック

<https://www.facebook.com/town.shibata>

町の景色やイベントなどを紹介!

まちづくり政策課 Tel.54-2111



広 告

まちかど NEWS



委嘱状を受け取り、消防署長としての1日が始まりました。

はなみちゃんが一日消防署長 NEWS

3月2日(土)、柴田町イメーজキャラクターのはなみちゃんが、春季火災予防運動の一環で、一日柴田消防署長に任命されました。

佐藤署長は、「住宅火災を減らすため、みんなに愛されるはなみちゃんに協力いただき、住宅用火災警報器の設置の必要性を広くPRしたい」と今回の目的を話されています。

はなみちゃんは、署員や婦人防火クラブ員の皆さんと一緒にイオン船岡店の店頭で、火災予防を呼び掛けました。



一日消防署長として大活躍のはなみちゃん。

新春フットパス講演会 NEWS

2月23日(土)、槻木生涯学習センターで「新春フットパス講演会」が開催されました。講師の古街道研究家で歴史古道まちづくりプランナーの宮田太郎氏が「探ろう、歩こう、古代陸奥国への玄関「柴田」の古道・古街道」と題し町内を通る古道の由来や、歩き方について講演されました。宮田氏は、「古道と言っても難しく考えずに、道の成り立ちを想像しながら、自由な発想で歩いてみてください」と話されました。



宮田氏の古道論に会場からは感嘆の声が上がっていました。



アンコールの声があがるほど盛り上がりました。

第3回しばたスプリング・フラワー・フェスティバル NEWS

3月16日(土)、17日(日)、船岡城址公園で、しばたスプリング・フラワー・フェスティバルが開催されました。

来場者の皆さんは、梅の花やコミュニティーガーデン「花の丘柴田」に咲くパンジーなどの花々、里山ガーデンハウスに飾られた可愛い寄せ植えを觀賞したり、生演奏の音楽を聴いたりしながら、春を感じていました。

石巻市から来ていた木村裕一さんは、「梅の花がきれいでしたし、素晴らしい音楽も聴くことができ、良かったです」と話していました。

第22回東船岡ふるさとまつり

2月23日(土)、24日(日)、船岡生涯学習センターで、東船岡ふるさとまつりが開催されました。

地域の方々の日頃の活動の発表の場として、2日間におたり絵画や手芸などの作品展示が行われ、24日には踊りや歌などが披露されました。

陶芸作品を展示した陶友会の樽味智恵子さんは、「初めて参加しました。たくさんの方に作品を見て興味を持ってもらい、一緒に活動してくれる人が増えるといいと思います」と話してくれました。



恒例行事に、2日間で約600人が来場しました。

外国人観光客と気軽に接する方法を学ぶ

2月24日(日)、大河原町のえずこホールで、お笑いコンビのパックンマッくんによる「笑劇的国際コミュニケーション教室」(柴田町、大河原町、白石川堤一目千本桜観光連携推進協議会主催)が開催されました。パックンマッくんは、「外国人観光客は、日本人と接する機会を望んでいます。間違ってもいいので、知っている英語で堂々と話をしてみましょう」と話し、ユーモアを交えながら、外国人とコミュニケーションをとる楽しさを伝えていました。



2人の掛け合いに、会場は、終始笑い声であふれていました。

ジュニア・リーダー縁日

3月9日(土)、槻木生涯学習センターで、「ジュニア・リーダー縁日」が開催され、食べ物やレクリエーションのブースに、多くの子どもたちが訪れました。

この催しは、柴田町ジュニア・リーダーサークル「かぐや姫」が、自分たちの活動を知ってもらうことを目的に自ら企画したもので、会長の岩間蒼(あお)さんは、「ジュニア・リーダー活動に興味を持ってもらえるように頑張っていきたいです」と話してくれました。



約250人もの子どもたちで賑わいました。

告 告

告 告

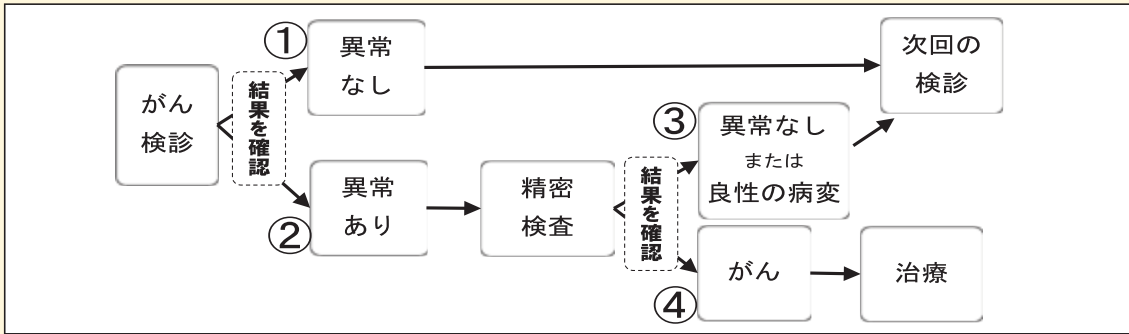


健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第56回のテーマは、「がん検診を受けた後は」です。

皆さんは定期的ながん検診を受けていますか。がん検診は、「がんがある」、「がんがない」ということが判明するまでのすべての過程を指します。検診の途中で精密検査や治療を受けない場合は、がん検診の効果はなくなってしまいます。そのため、検診結果の確認・活用はとても重要です。

がん検診の流れ



- ①「異常がない」と判定された場合 → 定期的に検診を受診しましょう。
- ②「異常がある」と判定された場合 → 必ず精密検査を受診しましょう。
- ③精密検査後「異常なしまたは良性の病変」と判定された場合 → 次回の検診を受診しましょう。
- ④「がん」と判定された場合 → 早急に治療を受けましょう。

保健師からのワンポイントアドバイス

がん検診の結果、精密検査が必要となった場合でも、“精密検査＝がん”ではありません。「念のために詳しい検査を受けましょう」という意味ですので、不安を解消するためにも、早めに医療機関を受診しましょう。

平成31(2019)年度 柴田町がん検診スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
町が実施するがん検診の種類	胃									
			子宮							
			大腸・前立腺							
					肺					
										乳

〈対象者〉

- 胃 → 40歳以上
- 子宮(女性) → 20歳以上
- 大腸 → 40歳以上
- 前立腺(男性) → 50~79歳
- 肺 → 40歳以上
- 乳(女性) → 30~39歳、40歳以上の奇数年齢

※申し込みをした方は忘れずに受診しましょう。申し込みをしていない方も追加申し込みができます。
 ※詳細な日程、内容などは広報しばた・お知らせ版でご確認ください。





柴田町の記憶をたどって

4月は新学期のスタート。
新一年生は慣れない登校にドキドキ、ワクワク。
そんな子どもたちの様子を振り返ります。



平成16年4月、船岡小学校では、満開の桜の下、元気に登校していました。
(広報しばた平成16年5月号より)



昭和60年4月、榎木小学校では新一年生が上級生に優しく手を引かれ登校していました。
(広報しばた昭和60年5月号より)

こども美術館



船迫小学校2年
瀧澤 美羽さん

「ひまわりの村の小人たち」(絵)



「犬のふしぎなパン屋さん」(絵)

船迫小学校4年 玉山 実優さん

こうほう 文芸

短歌

バスの中声高々や熟女等の
長生きの秘訣これらにあり
吾が孫の卒業式は平成の
最後となるや入学式も
「早春賦」高じて歌う老官司
思いははるか女学校時代
冬日向野良の子猫物置の
一等席に長く伸びたる

西船迫 下浦 智子
船岡 可沼 妙子
四日市場 鳥井崎七十老
船岡 伊藤 妙子

孫の春観音様を仰ぎ見て
かけた願に花よ咲いてよ
新聞を読み終えるまでもう少し
沈む夕日よ待っていてほしい
東風うけて阿武隈岸の猫柳
綿毛冠りて花咲きにけり

船岡 阿部美代子
本船迫 森田 眞六
船岡 沢田 順子
船岡 平間 三郎

川柳

老鴨が葱を背負うてふるさとへ
観光地どこもかしこも外の人
婆さんが女子会に行き俺自治会
歩数計買ったらずに長散歩

下名生 笠松ふみ子
西船迫 H・G
四日市場 鳥井崎七十老
西船迫 安ヶ平良三

フロリングアクリルたわしてホコリ取る
新樹光ガイドのうぶ毛すき透る
「今日用」と「今日行く」ことでボケ防止
年度末あちらこちらで道路掘る

船岡 阿部美代子
船岡 加藤 マサ
船岡 小林 夢子
西船迫 舟廻めぐる

俳句

薄氷のはじける音に下校の子
辛夷枝に毛筆紛う白蕾
シクラメン俯きながら陽の中に
落椿踏むなどごとく道を避け
老木も春色に染め芽ぶく朝
空碧く紅色マンサク花ふるえ
「おはよう」の返事が来さう犬ふぐり
大安の陽さしほつこり雛飾る

下名生 笠松ふみ子
榎木 平間 三郎
船岡 可沼 妙子
西船迫 安ヶ平奈津枝
船岡 安藤 節子
西船迫 深見 半翁
中野西範子
石垣テル子

三月や消せぬ記憶の扉が開く
白球はぐんぐん土筆すくすくと
サイレンも近づいて来る野焼かな
お雛さま囲み笑顔の句会かな
復興へと削られており芽吹山
山畑や残りし芋の芽を出して
雛持たぬ子にも雛の日ありにけり
胸に棲むあの三月の星の声

制野 千秋
遊佐 徹
山家美智子
三塚 直樹
及川美沙子
若月ノリ子
大久保和子
浪山 克彦

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで4月10日(水)までご応募ください。 岡 まちづくり政策課 ☎54-2111



コミュニケーションを大切に 丁寧な仕事を心掛けます

株式会社 松浦組

高野 響ひびきさん (21歳)

今回は、町内外で建設工事を手掛けている株式会社松浦組の高野響さんをご紹介します。

役場庁舎1階のトイレが、清潔に使いやすくなったのを目にされた方も多いのではないのでしょうか。その改修工事の現場監督が、入社4年目の高野さんです。

「現場監督の仕事は、主に施工管理の4大管理と呼ばれます。工程表の作成や工事全体のスケジュールを管理する工程管理。仕様書とおりの品質に仕上がっているかを確認する品質管理。現場の整理や危険箇所の把握、注意を行う安全管理。予算内で工事を行うために使用する材料を決める原価管理。どれも工事完成には必要不可欠なものです」と説明してくれました。

苦労されていることを伺うと、「改修工事では、いざ解体してみても、初めて躯体などの状態が分かる部分もあり、当初の設計どおりに施工ができないことがあります。その中でどれだけ綺麗に仕上げるか、その納め方を考えるのが苦労



工程表で工事の進捗状況を確認する高野さん。



株式会社松浦組
柴田町船岡中央3丁目1-5
TEL 54-2032

昭和21年創業。土木・建設工事を手掛けるほか、社員一丸となって地域でのボランティア活動などに尽力している。従業員31人。

するところですよ」と話してくれました。また、今回担当した役場庁舎のトイレ改修では、「工事を行う時間帯は、役場の開庁時間内がほとんどなので、工事で発生する音や、資材の搬入や置く場所については特に注意を払いました。また、限られたスペースでの作業なので、業者の方に入ってもらって順番も計算して進めました」と話してくれました。

「作業がスムーズにできるように、業者の方と作業内容や工程などの話を積極的に行うことを大切にしています」と教えてくれました。

今年の目標について、「建築施工管理士2級の資格を取得し、尊敬する先輩方に少しでも近づけるように頑張りたいです」と熱く語ってくれました。役場庁舎を訪れた際には、高野さんが手掛けたトイレにぜひ足を運んでみてください。

人口と世帯数
(平成31年3月1日現在)



37,837人
(前月比67人減)



18,880人
(前月比31人減)



18,957人
(前月比36人減)



15,728世帯
(前月比20世帯減)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

第13回

柴田さくらマラソン開催

日 4月13日(土)

所 白石川左岸河川敷
(大字船迫字外余川)

開会式 8:30~ 競技開始 9:30~
表彰式 競技終了後随時 閉会式 12:00~(予定)

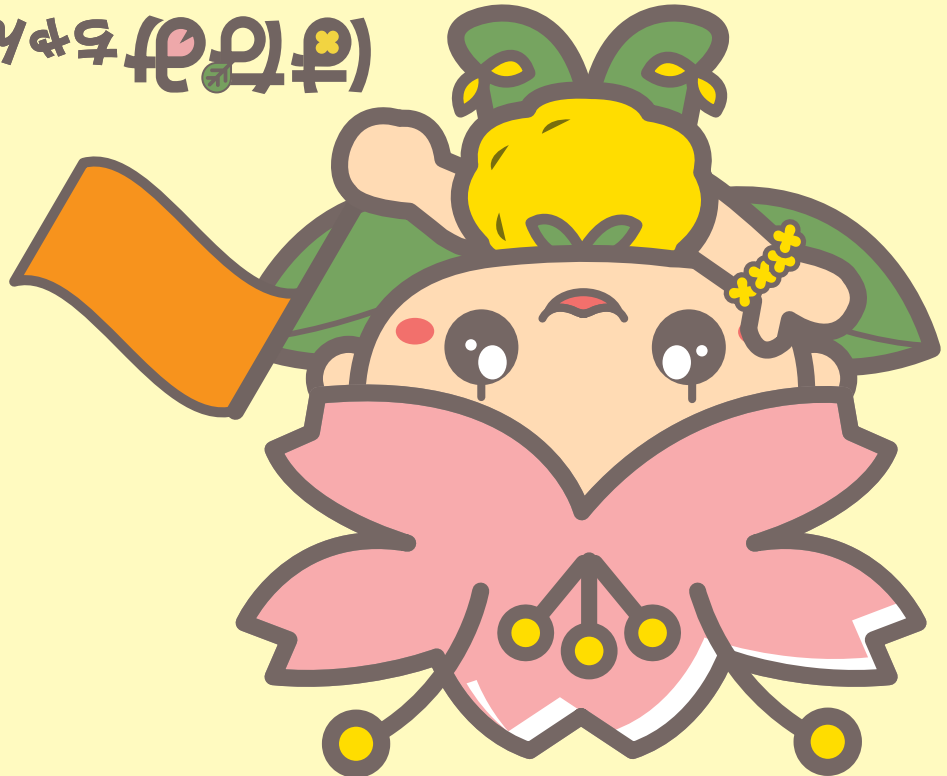


このページを切り取ると応援旗になります。
裏面記載の説明をご覧ください。

問 柴田さくらマラソン実行委員会 ☎070-1146-7175 HP <http://www.shibata-sakura-marathon.jp/>

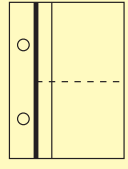


やまぐ (桜) (花)

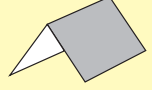


SHIBATA SAKURA MARATHON

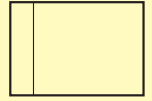
①広報紙から
切り取り線(太線)
に沿って応援旗を
切り取る。



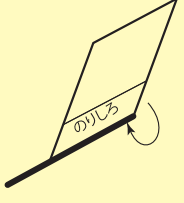
②点線部分を
山折りにする。



③山折りの内側に
のりを塗り、貼る。



④③でできた旗
の「のりしろ」部分に
のりを塗る。割り箸を
のりしろに巻く。



特集 321
平成31年度
しほたてまつり
予算の概算

← 切り取り線

のりしろ

SHIBATA SAKURA MARATHON



2019.4.13 SAT

2019年4月1日(90)号 発行/宮城県柴田町 編集/まちづくり政策課
〒989-1692 宮城県柴田町柴田町船岡中央2丁目3番45号 ☎0224-542111
FAX 0224-554172 URL https://www.town.shibata.miyagi.jp/